



April
【春号】

Vol.125

- 2 平成26年度重点事業・受賞者紹介
- 2 ハーモニーランド無料ご招待
- 2 ホームページリニューアル
- 3~5 支部メール(周南・山口・長門)
- 6 information

- 6 認定看護管理者協議会を組織して
- 7 働きづけられる職場づくり推進事業
- 8~9 ナースセンターだよりNO.109
- 9 職場・業務改善発表・交流会開催
- 10 ひたむきな保健師vol.15
- 11 助産師だより～幸の鳥～vol.6

- 12 病院・介護福祉施設・在宅領域検討会
- 13 医療安全情報NO.22
- 14~15 選挙についてのお知らせ
- 15 山口県警からのお知らせ
- 16 これがウチの自慢です!!
表紙に寄せて・会員数・お知らせ・編集後記



治療の最前線のテーマ



公開講座の様子



スタッフによる健康相談



平成26年度重点事業

- 安心して働き続けられる職場づくりと看護職の確保及び定着推進の強化
- 継続教育の充実及びキャリア開発の支援
- 地域ケアサービスの質の向上及び充実
- 職能委員会(保健師・助産師・看護師)及び各委員会活動の充実
- 県民の健康づくりへの啓発活動の推進
- 組織の強化及び適正な組織運営の推進



受賞者紹介

受賞おめでとうございます 心よりお祝い申し上げます。

第42回都道府県医療功労賞表彰 仁保病院 浅野間 千鈴 氏

ハーモニーランド無料ご招待

2014年8月1日(金)～8月31日(日)の期間(予定)、サンリオキャラクターパーク
ハーモニーランドに無料ご招待いたします(会員とそのご家族・関係者対象)。
入園＋アトラクションフリーのパスポートチケットがすべて無料です。
詳細は、次号の会報きらめき(7月1日発行126号)及びホームページ(4月掲載予定)でご確認ください。



山口県看護協会のホームページを
リニューアルしました



今までより見やすくなりました。
また、携帯電話やスマートホンでも新着情報等
新しい情報を見ることができます。
いつでもどこでも山口県看護協会の情報を見ることができます。
ホームページへのご意見、ご提案等ございましたら、
総務課にご連絡ください。



周南支部活動

周南支部

周南支部では平成25年7月6日(土)支部集会を開催。その後本格的に平成25年度の支部活動を行いました。平成24年度は看護協会が公益法人に移行した後で、支部活動も手探りの状況でしたが、今年度は2年目の支部役員・委員も多く、多少ゆとりをもって運営することが出来ました。

周南支部は周南市・下松市・光市と3市にまたがる広い地域から成り、会員数も1,500名と大きな組織です。しかし、地域においてはまだまだ看護協会の知名度は低く、支部活動の未熟さを痛感する場面も多々ありました。今年度の活動を紹介したいと思います。

【今年度の活動】

1.「まちの保健室」

毎月第2日曜日に「まちの保健室」を開催しました。東部地域として「サンリブ下松」、西部地域として「ゆめタウン新南陽」で開催し、延1,648名の方のご参加を頂きました。

また11月3日には「いいお産の日」でお子様の手型足型のプレゼントには200名のご参加を得、大変好評でした。

今後も会員の皆様・地域の皆さまの協力で開催して参りたいと思います。



2.会員の資質の向上及び福利厚生

平成25年度、周南地域には60数名の新人看護師さんが就職しました。そこで、平成25年11月8日に新人看護師さんを対象に交流会を開催しました。

ヨガ講師 平山英子先生をお招きし「笑いヨガ」の講演会を行いました。当日は新人看護師さんに交じってベテラン看護師さんの参加もあり、みんな仕事から解放され楽しいひと時を過ごす事が出来ました。

平成26年2月8日(土)は、海風診療所院長 沼田光生先生の「看護師のメンタルヘルス」についての講演会を昨年に引き続き実施しました。解かりやすく、楽しい講演会で会員には好評です。

平成26年2月15日(土)には、支部の看護研究発表会を開催しました。今年は6席の発表がありました。

看護協会の活動が、地域で働く看護師さんや地域住民に理解され、支部活動がより充実したものになるよう役員・委員一同、平成26年度も頑張っていきたいと思います。



支部 メール

職能合同研修会「働きやすい職場づくり」

山口支部

山口支部における平成25年度の活動をご紹介いたします。山口県看護協会の重点事業の一つである「働き続けられる職場づくりの推進事業」にもとづき、当支部では働く看護職員自身が労働環境を考える機会を持つことが重要と考え、3職能合同研修会で「働きやすい職場づくり」と題して研修会を企画しました。

平成26年1月25日(土)に山口県立大学看護栄養学部の学部長 中村仁志先生に講演をいただきました。講師の中村先生は、精神看護学・臨床心理学を専門とされており、メンタル面を中心にした働きやすい環境づくりの内容でした。

当日はあいにくの天候にもかかわらず86名の参加がありました。



講演の内容を紹介します。

看護業務の特徴は、他の職種に比べ仕事量の変動が大きいことや仕事の仕方をコントロールすることが難しいことがあります。このことが、働きにくさの原因となっています。また、看護職特有のストレッサーは、仕事内容による緊張感(人命に関する仕事)やチーム医療に関する事(職種間の理解不足)や労働環境に関する事(時間外勤務)などがあげられます。看護師が意欲を持って働くためには、ストレスを解消し、心の健康を保ち健康を維持することが重要です。それには、周囲の人が悩んで苦しんでいる人に気づくこと、そして声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る人が必要であることを示唆されました。

看護職員一人ひとりが健康でやりがいを感じて、活き活き働くためには、メンタルヘルス対策・過重労働対策を行い、心身両面にわたる健康が保てるような労務環境を整えることが大切だということを改めて感じました。

今回の研修での学びが、働きやすい職場を築いていく足がかりになればと思います。



支部 メール

“地域と共に連携する長門支部活動”

長門支部

平成25年度長門支部の活動はまちの保健室を含め、地域行事への救護活動、看護の質向上のための研究サポート等、ほぼ計画通り行って来ました。又、地域との連携の中で今年度長門市の救急医療体制が整備されましたのでご紹介します。長門医療地域では高齢化率が35.5%を越える勢いの中、医師・看護師不足は深刻な状況であり、市民病院が無い長門市では夜間・休日の救急診療対応が以前から課題もありました。そのため数年前から検討されていた長門市地域医療再生計画の1つとして、昨年10月6日に「長門市応急診療所」が開設されました。建物の中には「長門市地域医療連携支援センター」も入り、2階には会議室や研修室も整備され、看護協会長門支部は市や地域の各団体と連携を取りながら、医療・介護の分野でのサポーターとして活動しています。



〈活動報告〉

○「国際助産師の日」記念行事

「助産師まつり」を開催、地域に助産師職能をアピール

開催日:5月3日(ショッピングセンター ウエーブ)

【来場者総数】29家族 71名(子供35名)

【イベント内容】手形・足型取り、体重測定、育児相談

親子ポラロイド写真撮影、写真展示

紙芝居や絵本の読み聞かせ等



○地域行事の救護活動

今年1月迄に地域スポーツ大会イベントの救護担当として19競技イベントへ22名が参加



第60回長門市民駅伝大会



第60回長門市民駅伝大会

○看護の質向上のため看護研究をサポート

内容:研究企画書作成から発表までの過程を学ぶ

講師:宇部フロンティア大学教授 西村 伸子先生

(看護研究長門支部発表会は3月14日開催)

Information



支 部

支部名	支部集会			その他の行事（4月～6月） ※行事名、日時、場所等
	月日（曜日）	時 間	場 所	
山 口	5月10日（土）	13：30～15：30 (受付開始13：00)	山口県健康づくりセンター 第1研修室	地域連携研修会 講師 在宅ケア移行支援研究室 宇都宮宏子オフィス 宇都宮 宏子先生
柳 井	5月24日（土）	10：30～12：00	周東総合病院会議室	リフレッシュ研修（マイク・リフトアップ・マッサージ） 講師 CPサロン美・CURE 東実 愛先生
長 門	6月21日（土）	10：00～12：00	ゆめタウン柳井	まちの保健室
	5月 3 日（土）	10：00～12：00	ショッピングセンターウエーブ	まちの保健室開催
	5月 3 日（土）	10：00～12：00	ショッピングセンターウエーブ	「助産師まつり」開催
萩	5月12日～17日	時間未定	3施設	看護の日週間行事
	4月26日（土）	13：30～15：30	萩市大字堀内 山口県立萩看護学校	国際助産師の日 記念コンサート ①助産師のお話 ②記念コンサート（ピアノ演奏：山根浩志先生 ソプラノ独唱：鳥田和美先生） ③健康相談・育児相談・進路相談等 参加費：無料 託児あります。
	5月10日（土）	10：00～14：00	豊北総合運動公園	「元気ファミリーフェスタ」 看護の日・国際助産師の日記念行事
豊 浦	4月26日（土） 6月28日（土）	10：00～12：00	マーレとようら	まちの保健室
	5月24日（土）	10：00～12：00	道の駅螢街道西ノ市	まちの保健室

—いつでも、どこでも安心して質の高い看護が受けられる地域へ—

宇部・小野田医療圏域 副院長・看護部長・認定看護管理者協議会を組織して

宇部興産中央病院 山本 多賀子

宇部・小野田医療圏域では、2008年に山口県看護協会で開催された第1回、認定看護管理者教育カードを受講した仲間で、医療圏域のどこの病院・施設でも「安心して質の高い看護サービスが受けられる」ことを目標に、協議会を2011年7月に発足しました。現在22施設、24人（100床以上の病院・施設の看護の質保証の責任を担う副院長・看護部長・認定看護管理者）で組織しています。活動は、①24人が一同に会して顔の見える連携を目的に年2回の協議会開催、②部会活動（平成26年度は「看護管理者の質向上」2部会と「夜勤交代制ガイドライン」1部会）、③人材登録マップの作成を行っています。この会の運営は、山大、宇部西リハ、美祢市立、小野田日赤、宇部興産の認定看護管理者の5名で行っています。協議会、部会活動への参加はほぼ100%、トップマネージャーの意識の高さとパワーは日本一です。この強力なパワーが繋がり、現在、下関と山口・防府・萩・長門合同地区にも組織化されました。看護職賠償責任保険制度のNewsにも紹介され、井部俊子先生から看護管理学の観点から今後、活動を内向きでなく、政策や制度の変革に反映させていく外向きな活動へ発展させていく期待を頂きました。更なるパワーアップした組織活動に挑戦していきます。宇部のモデルが山口県そして全国に広がりますように。…



働き続けられる職場づくり推進事業

働き続けられる職場づくり推進事業も2年が経過しました。

2年間の研修・交流会を通して、看護職として働き続けたいという思いが自施設の職場づくりの意識改革となり職場を動かしているパワーを感じています。

平成25年度の研修会で発表された6事例の内容を抜粋して掲載します。自施設の現状を分析して全員で取り組まれた内容で、どれも魅力ある手作りの暖かさが伝わる大いに参考になる事例ばかりです。

発表されたパワーポイントの資料は、本会ホームページに掲載しますのでご覧ください。

岩国市医療センター医師会病院

- 育児支援（保育所の活用・2人目以降の保育料減額・小学2年まで育短）
- 休み希望は5日分対応
- 職場風土（承認が人間関係を良くする、大切にされている、バースデイカード）

都志見病院

- 院内保育園の開設（孫までOK）
- 入院サポート室の開設・部署間のリリーフ体制
- バースデイ休暇・看護休暇・介護休暇等の有給休暇の取得
- 院長・事務長・看護部長とランチミーティング、ギャップの是正
- 1日患者体験入院、愛社精神を浸透

国立病院機構柳井医療センター

- 2交代制勤務の夜間勤務11時間45分を導入して
睡眠がとれ疲労感が少なくなった
通勤時の居眠りが少なくなった
家族との時間がとれる
長日勤が苦痛

山口赤十字病院

- 多様な勤務体制（3交代、2交代、変則2交代、混合、パート、時短）
- 看護職の負担軽減（看護補助者の増員）

下関医療センター（下関厚生病院）

- 院内保育所「ドルフィンキッズ」の開設
- 働くママナースをみんなでサポートしよう
- そこになながいてほしい「ママナース」の高い実践力

美祢市立美東病院

- フィッシュへの取り組みと幸せ面接の充実
- 他者との良好な関係作り、適正＋安定した人員確保
- 長時間勤務の改善
- 仕事意欲の向上・職場の活性化

平成26年度 働き続けられる職場づくり推進事業計画

「働き続けられる職場づくり」を推進するために企画した本事業も、3年目のまとめの年となります。

研修・交流会やアドバイザー派遣等をご利用ください。

1. 研修・交流会
 - (1) ブロック別研修・交流会 …事例発表、講演、交流会、相談会等
 - (2) 全体研修・交流会 …事業報告、アドバイザー派遣病院報告、講演等
2. アドバイザー派遣 …県内病院5施設程度
3. 病院視察
4. 広報 …ポスター配布、協会報“きらめき”、ホームページ、マスコミへの働きかけ等
5. 看護職実態調査 …9月実施予定
6. 働き続けられる職場づくり推進3か年事業まとめ
7. 検討会 …8回程度



やまぐち ナースセンターだより

No.109

再チャレンジ研修の 開催方法が変わります

受講者の利便性やタイムリーな支援をめざし、
地域の病院と連携して受講者のニーズに合った
再就職のための研修を実施します。

この機会に是非お申し込みください。

【申込み先】電話0835-24-5791



看護のお仕事探し応援します!

看護職が働き続けられること、復職のこと、お仕事・人材探しのこと…
まずは、山口県ナースセンターにご相談ください。

全国の看護学校情報・資格取得までのコース・奨学金情報なども見る事ができます。

<https://www.nurse-center.net> にアクセスしてみよう(山口県看護協会ホームページからもアクセスできます)



ナースセンターは看護職のためのハローワーク。

厚生労働大臣認可の無料職業紹介所です。

お仕事をお探しの方も、看護職の人材をお探しの方も、
無料でご利用いただけます。

操作方法は [初めて利用される方](#) をご覧ください。
電話やメールでも受け付けています。

ご注意!!

看護協会の名称を使用した広告に関するお知らせ

職業紹介などを行う民間の事業者の中に、インターネット上の広告等で、「看護協会」「ナースセンター」等の文言を使用して、サイトへの誘引を行っている場合があります。これらのサイトにアドレスなどを入力・送信しますと、不正に使用される恐れがありますので、十分ご注意ください。

… 退職される方・退職された方は e-ナースセンターへ登録を!! …

長年にわたり看護の現場で培ってきた《豊かな経験》
《広い知識》が、さまざまな現場で求められています。

人生80年、これからもあなたの経験と
技術を社会で活かしてみませんか。



… 求人者の方へ …

ナースセンターは無料で看護職の紹介をしています。

雇用形態(常勤・非常勤・臨時雇用)ごとに求人入力
ができ、ご利用の有効期間は6か月です。

子育て期間中で短時間の勤務をお望みの方や復
職希望の方も多くおられますので、是非**多様な勤務
形態の求人**をご登録ください。お待ちしております。

… イベントなどの救護について …

最近、イベントなどの臨時雇用(救護)の求人が増えています。ご希望の方はe-ナースセンターへご登録頂き、希望項目の臨時雇用・救護を選択して下さい。

また、最寄りの消防署などで救命教習を受講され技術の確認をおすすめします。

受講証明書をナースセンターまでFAXしてください。

山口県ナースセンター



所在地 防府市大字上右田2686
公益社団法人山口県看護協会内

TEL 0835-24-5791 FAX 0835-24-1230

メールで相談できます yamaguchi@nurse-center.net

受付 火・水・金曜日 9時～16時

職場・業務改善発表・交流会を開催しました!!

山口県看護協会 社会経済福祉委員会主催

日 時 平成26年1月18日（土）

会 場 山口県看護研修会館

参 加 対 象 看護職どなたでも

参 加 費 無料

日 程 10:00～12:30

- ①山口県立総合医療センター：災害発生によりライフライン途絶時の分娩時の対応
- ②宇部記念病院：夜間のオムツ交換を見直して
- ③下関市立市民病院：上部消化管内視鏡検査の事前説明が及ぼす効果
- ④山口県済生会下関総合病院：チーム力アップのための情報共有

—S B A R使うなら、今でしょ！—

…… 発表施設を囲んで交流会を行いました ……

優秀施設 山口県済生会下関総合病院

優秀施設には賞状と副賞を授与、参加施設には参加賞をお渡しました。
この発表を参考に、皆様の各職場が活性化していくことを願っています。



保健師から保健師へと技や心が伝えられ、受け継がれるネットワークづくりの一環として、県内でひたむきに頑張っている保健師さんを紹介し、応援するコーナーです！

今回は、山口県健康づくりセンター 藤井 稔子さんを
ご紹介します。

「今の自分」に向かい、一歩一歩前へ… ～周囲の方々に感謝！～

山口県健康づくりセンター 藤井 稔子 さん



中央が藤井さん

profile

■血液型：A B型

■家族構成：夫、子ども3人、夫の両親の7人

■趣味・ストレス解消法：音楽鑑賞（心に響く歌を探す）、とにかく寝る

■仕事：地域保健関係職員を対象とした研修企画・運営

私の転機…・新たな一步

＊ 看護学生のころから、人と触れあうことが楽しく、特に家庭訪問で対象者としっかり向き合えるところが好きでした。家庭訪問がしたい！と思い、訪問看護の道へ…

家庭で療養・生活を営む患者さんを中心に、その家族の方々の生活も手助けする「訪問看護」という仕事を通じて、また、地域包括支援センター、外来での保健指導など経験し、多くの財産を得ました。

職場内の部署を異動する中で、対象者と様々な関わり方があることを再認識しました。自分は保健師だと胸を張って言えるようになるには、今の自分には足りないものばかり…。年齢を重ね、忙しさが増す中で、「私の役割って？」「いったい保健師とは？」などと考えるようになりました。

「保健師」としての視野を広げてスキルアップしたいと思っていたところに保健師として活動できる今の職場への転職のお話をいただき、新たな一步を…。

気づいたものの、どうすればよいのかわからず、逃げ出したい自分がいました。

そんな中で…周囲の方々から、たくさんの喝やアドバイス、励ましをいただきました。

・自分の中で納得いくまで考えること

・常に情報のアンテナを張り巡らせる、そのためには現場を知ること

・つながりを作り、大切にして仕事をすることがまた良い仕事につながること

失敗してもやるしかない。落ち込むばかりじゃここに来た意味がない！年の割には仕事ができないが、やってみなければ、出来る日は来ない！ただの開き直りかもしれません、まずは逃げずに「今の自分」を受け止めよう。

失敗を繰り返しながらも、今を迎えています。

周囲の方々に感謝!!

＊ 時には厳しく、時には優しく支えてくれ、私のありのままを受け止めてくださる周囲の方々に感謝です！

広い視野を持ち、つながりを生かして活動することが保健師には必要であり、それこそが保健師の醍醐味だということなど、日々たくさんの事を先輩など周囲の方々に教えていただいている。

私からのメッセージ

＊ 失敗を恐れず、いろいろな経験をすることが大切！

いろいろな経験をすることで自分を成長させます。もし失敗しても、悩んで考えるということが後々大きな糧になると実感しています。

研修への参加をお待ちしています！

怒涛の2年間

＊ 手取り足取り仕事を教えて頂いた1年目…

研修企画・運営という仕事を通して保健師として視野を広げたいという気持ちで飛び込んだ今の職場。体力より知力を求められるという、今までとは正反対の仕事内容で、戸惑いながらも毎日が新鮮でした。

2年目になり、失敗続き…。

一生懸命取り組んでいるつもりでしたが、連絡ミスや段取りの悪さで、目の前の業務に追われる毎日…。挙げればきりがないほど失敗続きでした。年齢を重ねても、成長のない自分にへこみました。狭い自分だけの世界で考え、世間を見ずに行動している自分に気づかされました。

職場の仲間(後輩)からひとこと

藤井さんは3人のお子様をもたれた働くママです。いつも一番早くに出社され、研修の打ち合わせや準備に頑張られています！！ご自身の知識、スキルアップにも大変熱心で、忙しい時間の中、様々な研修に参加される姿はとても尊敬しています。これからも、楽しい職場で力を合わせて頑張りたいです。

インタビューを終えて (インタビュアーの感想)

訪問看護の世界から、「保健師」を模索し、転職された勇気や苦しみなど、ありのままにお話しいただく前向きな姿に、元気や勇気をいただいたインタビューでした。ありがとうございました！

担当は吉田（山口支部）と橋本（県職能）でした。

※ひたむきな保健師募集中!! 自薦他薦は問いません!



助産師だより～幸の鳥～ vol.6

助産師職能委員会では、助産師の活動を皆様に知っていただくため、情報だよりを年2回掲載しております。

「災害対応マニュアル」について

助産師職能委員

日本看護協会は、H23年3月11日の東日本大震災における出来事から多くの教訓を得て、災害支援や分娩施設の災害対策に関する現状把握と課題の整理に取り組みました。そして、周産期に特化した災害対策マニュアルが少ないことをうけ、H25年1月「分娩施設における災害発生時の対応マニュアル作成ガイド」を作成しました。

本会は山口県内の分娩取扱い施設における災害対応マニュアル作成への支援としてこのガイドの普及に取り組んでいます。H25年度は、「災害発生時の対応マニュアル」についてアンケート調査をしました。結果については職能集会におきまして発表いたします。こうご期待!!!



＜きらっと助産師＞

山口県総合医療センター院内助産院SUN

山口県助産師会副会長 小野本 ヒロコ

助産師として総合病院に15年間勤務の後、診療所へと職場を変えました。そこで直面したのは望まない妊娠や性感染症の多いことでした。これらの問題を子供たちが回避できるように、出産の現場に立ち会う専門職として、「性教育」や「命の大切さ」を伝えに学校等へ出前講座に出かけています。赤ちゃんを抱っこした時の暖かさはほっこりとして、幸せを分けてもらい、助産師になって良かったと思う瞬間です。今後もお母さん達のそばに寄り添っていこうと思います。



支部活動報告

周東総合病院 柳井支部助産師職能委員 西 和枝

柳井支部では、助産師の会員が一施設に限られるため、三職合同研修会を実施しています。また、国際助産師の日のイベントとして、周東総合病院主催の『病院祭』の一角で、風船・ティッシュ・折り紙等の配布やパネル展示、乳幼児の体重測定・育児相談・手型・足型サービスを行っています。

今後、他施設の助産師との交流を持てる様な研修をしたいと考えています。



当院助産外来の取り組み

山陽小野田市民病院 産婦人科病棟師長 藤谷 圭子

当院では平成21年2月に助産外来を開設、途中「助産外来」と名称を変え約600例を実施してきました。山陽小野田地区で最初に開設したこともあり当時の新聞に「山陽小野田市民病院の助産外来に注目集まる」との見出しで紹介もらいました。その後も「妊娠褥婦とその家族に質の高い母子ケアと、安心安全な産科医療に加え、快適で満足のいく出産の提供」を目標に取り組みをしてきました。妊婦さんからは「先生には聞きにくいことも尋ねることができる」「ゆっくり話ができる」「妊娠中のことだけでなく上の子の育児に関する事等、色々なことが聞けて良い」と好評で、妊婦さんの笑顔がこぼれる楽しい時間となっています。一方、助産師も主体的に専門性を發揮でき、達成感・自信・助産診断能力の向上に繋がっています。

また、約23%は医師の診察に移行しており、切迫早産を早期に発見し速やかに治療に繋げるなど、医師との協働により安全に正常な妊娠経過が辿れるように努めています。

今後も、助産外来の拡大と更なる質の向上を目指して、スタッフ一同頑張っていきます。赤ちゃんとその周りを取り巻く多くの人に満足と幸福が訪れる事を祈っています。



「病院・介護福祉施設・在宅領域検討会」開催

～認知症ケアを通じて連携深める～

看護師職能委員会Ⅱ部会担当 赤川ひろ美

Ⅱ部会が担当する企画として、上記検討会を平成25年11月9日（土）13:00～16:00に開催しました。テーマは「看護がつなぎ地域で支える認知症ケア」とし、今年の新たな試みとして、他団体である山口県老人福祉施設協議会と山口県老人保健施設協議会に働きかけ、看護職の参加をお願いしました。これは、Ⅱ領域の看護職に看護協会の情報がなかなか伝わらないということから、それぞれの団体を通して声をかけさせていただきました。その結果、11人の方にご参加いただき、計55名で開催しました。

検討会では、最初に二人の認知症ケアの認定看護師に講演をいただきました。一人は急性期病院の立場から、総合病院山口赤十字病院の原陽子さん、もう一人は慢性期病院の立場から、宇部リハビリテーション病院の児玉悦子さんと、それぞれの病院の機能に応じた対応や看護のポイントをご講演いただきました。その後、病院・介護・福祉施設、在宅等のメンバーを交えたグループでの検討会を行いました。

認知症ケアについて、どのグループも笑いありのエピソードが披露され、活発な検討会になりました。病院では難しいこと、逆に施設や在宅だからこそできる支援等、各々の施設や分野における工夫や取り組みが紹介され、今後の看護に活かせる検討会になりました。お忙しいなか集まつていただきましたが、施設を超えた連携のきっかけとなり、また認知症ケアの考え方のヒントを学ぶことができました。

今後も看護師職能委員会の活動を通して、Ⅱ領域の看護職の活動を応援して参りたいと思います。



医療安全情報

(医療安全推進委員会から)

《No. 22》



アナフィラキシーショックって？



アナフィラキシーは、発症後、極めて短い時間のうちにアレルギー症状が出る反応です。血圧の低下や意識障害などを引き起こし、場合によっては**生命を脅かす危険な状態**になることもあります。この、生命に危険な状態を**アナフィラキシーショック**と言います。

原 因： 食べ物 蜂などの昆虫の毒 薬物 など



発現部位： 皮膚 粘膜 呼吸器 消化器 循環器 など

全身性に複数の臓器に現れる

初期症状： 冷や汗 吐き気 腹痛・便意 痒み 息苦しさ



アナフィラキシーショックを起こしやすい薬剤

- ヨード系造影剤
- βラクタム系抗菌剤（ペニシリン・セフェム等）
- 局所麻酔剤（リドカインなど）
- たんぱく質などの高分子化合物の注射剤（インスリンなど）
- 界面活性剤を含有する注射剤（シクロスボリンなど）



異常を早期に発見するために



- アナフィラキシーを起こしやすい薬剤、症状を知っておくことが重要です。
- アナフィラキシーショックを起こしやすい薬剤の投与時は、経過観察を十分行います。
- 患者さんに初期症状を説明し、異常を感じたらすぐに 医師・看護師に伝えるよう、指導しておくことも大切です。

選挙についてのお知らせ

平成26年度 公益社団法人山口県看護協会役員・推薦委員の選挙について

公益社団法人山口県看護協会では、平成26年6月15日（日）に開催の通常総会において、平成26年度改選役員・推薦委員の選挙を実施します。つきましては、選挙管理委員会が役員及び推薦委員の立候補の受付を推薦委員会が推薦委員の推薦の受付を行います。

○選挙管理委員会からのお知らせ

山口県看護協会の改選役員・推薦委員の選挙を次のとおり実施いたします。

- 1 改選役員・推薦委員
第一副会長 第三副会長 専務理事 常務理事(会計担当) 助産師職能理事 看護師職能理事 内部監事 各1名 推薦委員 7名
- 2 任 期 平成26年6月15日(日)総会終了時～平成28年6月19日(日)総会終了時まで
※但し、推薦委員の任期は下記のとおり
平成26年6月15日(日)総会終了時～平成27年6月21日(日)総会終了時まで
- 3 立候補受付期間 平成26年5月1日(木)～5月31日(土)
- 4 立 候 補 基 準
 - (1) 山口県看護協会の会員で、協会組織を理解している人
 - (2) 山口県看護協会の理念・目的を理解し、役員としての責務を果たせる人
 - (3) 山口県看護協会総会に出席できる人
- 5 立候補の届出
立候補される方は、会員5名以上の推薦を受けて、届出用紙を5月31日までに山口県看護協会選挙管理委員長宛に郵送して下さい。
届出用紙は、本会事務局(Tel 0835-24-5790)にありますのでご連絡下さい。
【送付先】〒 747-0062 山口県防府市大字上右田2686番地
公益社団法人山口県看護協会選挙管理委員会委員長宛に郵送(親展・当日消印有効)
- 6 選 挙 期 日 平成26年6月15日(日)

○推薦委員会からのお知らせ

平成26年度山口県看護協会の推薦委員の候補者について、会員各位におかれましては、該当する方をご推薦下さい。なお、推薦していただいた方々につきましては、推薦委員会で協議のうえ、候補者として推薦を確定させていただきます。

- 1 選 出 人 数 推荐委員 7名
- 2 推 薦 基 準 立候補基準と同じ
- 3 受 付 期 間 平成26年5月1日(木)～5月31日(土)
- 4 推 薦 の 届 出
推薦される方は、届出用紙を5月31日までに推薦委員会あてに郵送して下さい。
届出用紙は、本会事務局(Tel 0835-24-5790)にありますのでご連絡下さい。
【送付先】〒 747-0062 山口県防府市大字上右田2686番地
公益社団法人山口県看護協会推薦委員会委員長宛に郵送(親展・当日消印有効)

平成27年度公益社団法人山口県看護協会代議員及び予備代議員選挙について

公益社団法人山口県看護協会選挙及び選挙管理委員会に関する規程により、平成27年度の代議員及び予備代議員の選挙を行います。代議員及び予備代議員の選挙を行うにあたり、代議員及び予備代議員の立候補と推薦の受付を行います。

○選挙管理委員会からのお知らせ

代議員及び予備代議員の選挙を次のとおり実施いたします。

- 1 選出代議員数及び予備代議員数
代議員数は平成26年4月20日における各支部の正会員の総数50人につき1人の割合を持って選出いたします。予備代議員数は各支部の代議員数の状況に応じて選出いたします。
- 2 任 期 平成26年8月1日～平成27年7月末日
- 3 立候補受付期間 平成26年5月1日(木)～5月31日(土)
- 4 立 候 補 基 準
 - (1) 山口県看護協会の会員で、協会組織を理解している人
 - (2) 山口県看護協会の理念・目的を理解し、代議員としての責務を果たせる人
 - (3) 山口県看護協会総会に出席できる人
- 5 立候補の届出
立候補される方は、届出用紙を5月31日までに山口県看護協会選挙管理委員長宛に郵送して下さい。
届出用紙は、本会事務局(Tel 0835-24-5790)にありますのでご連絡下さい。
【送付先】〒 747-0062 山口県防府市大字上右田2686番地
公益社団法人山口県看護協会選挙管理委員会委員長宛に郵送(親展・当日消印有効)
- 6 選 挙 期 日 平成26年7月に実施される各支部の支部集会の日

○推薦委員会からのお知らせ

平成27年度代議員及び予備代議員の候補者について、会員各位におかれましては、次の項目に該当する方をご推薦下さい。なお、推薦していただいた方々につきましては、推薦委員会で協議のうえ、候補者として推薦を確定させていただきます。

- 1 選 出 人 数 選挙管理委員会からのお知らせと同じ
- 2 推 薦 基 準 立候補基準と同じ
- 3 受 付 期 間 平成26年5月1日(木)～5月31日(土)
- 4 推 薦 の 届 出
推薦される方は、届出用紙を5月31日までに推薦委員会あてに郵送して下さい。
届出用紙は、本会事務局(Tel 0835-24-5790)にありますのでご連絡下さい。
【送付先】〒 747-0062 山口県防府市大字上右田2686番地
公益社団法人山口県看護協会推薦委員会委員長宛に郵送(親展・当日消印有効)

平成27年度日本看護協会代議員及び予備代議員立候補者選挙について

公益社団法人日本看護協会定款及び公益社団法人山口県看護協会の「日本看護協会代議員及び予備代議員選挙規程」に基づいて、立候補と推薦の受付を行います。

山口県看護協会では、日本看護協会の委託をうけて、平成26年6月15日(日)の県総会で平成27年度日本看護協会代議員及び予備代議員の選出を行います。そのため、選挙管理委員会が立候補の受付と推薦委員会が推薦の受付を行います。

○選挙管理委員会からのお知らせ

日本看護協会代議員及び予備代議員の選挙を次のとおり実施いたします。

- 1 選出代議員数及び予備代議員数
日本看護協会代議員数 11名
日本看護協会予備代議員数 11名
- 2 任期 平成27年4月1日から1年間
- 3 立候補受付期間 平成26年5月1日(木)～5月31日(土)
- 4 立候補基準
 - (1) 日本看護協会の理念・目的を理解し、1年間代議員として責務を果たせる人
 - (2) 山口県看護協会会員で、協会組織を理解している人
 - (3) 日本看護協会総会に出席できる人
- 5 立候補の届出
立候補される方は、届出用紙を5月31日までに山口県看護協会選挙管理委員長宛に郵送して下さい。
届出用紙は、本会事務局(Tel 0835-24-5790)にありますのでご連絡下さい。
【送付先】〒 747-0062 山口県防府市大字上右田2686番地
公益社団法人山口県看護協会選挙管理委員会委員長宛に郵送(親展・当日消印有効)
- 6 選挙期日 平成26年6月15日(日)

○推薦委員会からのお知らせ

平成27年度日本看護協会代議員及び予備代議員の候補者について、会員各位におかれましては、次の項目に該当する方をご推薦下さい。なお、推薦していただいた方々につきましては、推薦委員会で協議のうえ、候補者として推薦を確定させていただきます。

- 1 選出人數 選挙管理委員会からのお知らせと同じ
- 2 推薦基準 立候補基準と同じ
- 3 受付期間 平成26年5月1日(木)～5月31日(土)
- 4 推薦の届出
推薦される方は、届出用紙を5月31日までに推薦委員会にて郵送して下さい。
届出用紙は、本会事務局(Tel 0835-24-5790)にありますのでご連絡下さい。
【送付先】〒 747-0062 山口県防府市大字上右田2686番地
公益社団法人山口県看護協会推薦委員会委員長宛に郵送(親展・当日消印有効)

山口県警察本部よりお知らせ

防犯情報 (No.5)

宇部市内で還付金等詐欺の不審電話が発生!!

宇部市内で、還付金等詐欺と認められる不審電話が発生しました。

今後も発生するおそれがありますので、注意をお願いします。

事案の概要

3月6日、宇部市内に住むAさん（70歳代女性）方に市役所保健課の職員をかたる男から、
高額医療費の払い戻しがあります。
今日中に振り込まないといけません。金融機関はどこがいいですか。
等と電話がかかり、Aさんは金融機関名を答えました。
その後、Aさんが答えた金融機関の職員をかたる男から、
還付金を振り込みますが、あなたの残高を確認したいので近くのATMに行ってください。
等と電話があり、話を信じたAさんは、無人ATMに赴き、携帯電話で指示を受けながら操作し、相手に残高を伝えたところ、相手が電話を切断しました。
不審に思ったAさんは、市役所等に相談したところ、架電の事実がないことが判明し、警察に通報があつたものです。



- ☆ 行政機関が、電話でATMの操作を依頼することはありません。
このような電話を受けた時は、すぐに要求に応じることなく、家族、警察に相談しましょう。
- ☆ 高齢者の方が多額の現金を持ち歩くことは、強盗、ひったくりなどの他の犯罪に遭う恐れがありますので、複数で対応しましょう。

みんなでつくろう安心やまぐち
～子供、女性、高齢者を守ろう～



集おう!! 『男会』

当院は67名の看護職員が在籍しており、うち男性看護職員は7名います。圧倒的に女性が多い職場の中で、やや肩身の狭い思いをしている男性看護職員が、働き続けられる職場づくりの一環として独自に『男会』という語る場を作っています。オフタイムを活用し、時には男性ならではの悩みを語ったり、時には飲み会で騒いでリフレッシュをしたりと、部署が違う先輩・後輩が互いに支え合い、イキイキと働くようにサポートをする事で、離職防止にも大きく繋がっています。今回は、元来男性は優しいという事を再認識し、今後の糧となる道しるべとなったようです。このように『男会』は、新人ナースマンにとっては、心強い応援団となっています。



表紙に寄せて

表紙は、山口県立総合医療センター主催の県民公開講座の様子です。日進月歩の医療に対し、県立の病院として県民の健康と生命を守るためにあらゆる分野の治療を満足度の高い医療技術で提供しています。写真は、平成25年12月14日に山口市民会館 小ホールで開催された「血液がんを知ろう」～めざましい治療の進歩～の一コマです。血液がんは、これまで大変治癒が困難な疾患の一つでしたが、化学療法を中心とした治療法の進歩により、その治療成績は大きく改善してきています。薬剤だけでは治療困難な血液がんの治療法として、骨髄移植や臍帯血移植といった造血幹細胞移植も数多く実施されるようになりました。このように新しい治療法に焦点を当てて治療の最前線を紹介しました。

次回はサンライフ萩で「すこやかな妊娠・出産について」講演があります。

今後は、下関、柳井地区等各地域で公開講座を開催します。テーマに合わせた専門スタッフや医師による健康相談も実施していますので地域の皆様の参加をお待ちしています。

お知らせ 4月から新年度が始まりました。

新社会人として就職された方、定年退職や転職、配置転換等これまでの生活環境や職場環境が変わる方も多いと思います。山口県看護協会では看護職がいつまでも働き続けられるよう支援しております。何かお困りのことがございましたら、相談支援センターにご相談ください。お待ちしております。

(総務課 早川)

編集後記 さあ26年度のスタートです!!

新たな気持ちで明るく元気に過ごしましょう。

(村田(充)・上田・庵下・深町)

きじゅき

山口県看護協会報
やまぐちナースセンターだより

Vol.125
平成26年4月1日

●発行 公益社団法人 山口県看護協会
防府市大字上右田2686 TEL0835-24-5790
●発行責任者 吉村喜代子 ●印刷 コロニー印刷

<http://www.y-kango.or.jp/>